

酪農地帯に行くと こんな牧草を丸めたものを見かけます 俗に「牧草ロール」なんて言われますが 正式には「ロール・ペール・ラップ・サイレイジ」といいます 専用のトラクターで刈った牧草を巻いて ラッピングをして発酵させます かつての塔サイロと同じ役割です 巻かずに放置したのも すぐに枯草色になってしまいます 従って このように青いロールペールは めったに見られません ロール・ペールは浅間山によく似合います



これが完成した絵です



1、浅間の白煙 チョークで描いたあと ブルー・グレーで影をつけます



2、赤いギャンブレル屋根は 酪農地帯らしい雰囲気を出してくれます



3、遠くの白樺は さりげなく樹皮の模様を描いておきます



4、主題のロールペールは 何といても 実物をよく観察するのが一番です



5、右から光が当たっているので 向きによって影ができる場所がちがいます



6、この手前の牧草は描かないほうがよかったです